

もいのにぎわい通信

2012年1月28日 定例活動報告

日時：2012 年 1 月 28 日（土）9：00～16：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 4～6℃ 湿度 26% 風向風速 北西 6m

参加者：参加者 22 人：子供 4 人、大人 18 人（小山町・土地改良区 6 人）

■ 活動

9：00 刈払機による草刈開始。

9：45 森もりあそび隊受付。

テビ°の設営。

10：00 集合 今日の予定について

15 クズの蔓採及びツリーハウスのブランコ作り開始。

10:30 休憩

火起こし及びほうとう鍋の準備。

12：30 昼食

13：30 ツリーハウスのブランコ作り。

散策路境界の丸太敷設

15：00 七輪で餅&干し芋焼き

15：30 後片付け

16：00 解散

■ 活動報告

2012年初日の定例活動ですが、23日夜に降った雪が北向き斜面にはほとんど残っています。クズを始めとする雑草の駆除でスタートしました。クズの蔓を剪定ばさみでシコシコ取り払っていくグループと刈払機で広い範囲をドンドン切り倒していくグループ及びツリーハウスのブランコ作りのグループに分かれて作業しました。昨年は雨で活動中止になる日が多かったのと、ツリーハウス造りに時間が注ぎ込まれ気味になったせいとか特にクズがやたらと跋扈しています。

剪定ばさみグループのたいへんさは、クズが繁殖してどっちが本体かわからないほどになっているからです。まず本体を隠すほどにまで伸びあがっている蔓を落としてからでないと、切らなければいけない蔓の根元が見つけられない状態です。クズの方が本体の木より太くなっていたり、蔓が食い込んでいたりしてなかなか時間がかかります。一本を綺麗にするのに随分時間をとられてしまい、この広い面積をカバーしなければならないと思うと途方にくらせてしまいます。ドンドン草を刈って行く刈払機グループが頼もしくもうらやましくも見えますが、ところどころ人の背よりも高く伸びたススキなどもあり苦勞をされているようです。きっと草に埋もれがちになっている苗木を切らないようにするのも神経が疲れると思います。しかしまあ、クズなどの雑草からみれば1月に一回お手入れと称して切っ

たり引っこ抜いたりして大虐殺を受けている気分だろうな、人種差別ならぬ植物種差別だなどと言いたくなるだろうなどと心があらぬ方向にさまよいだしたところにお昼の声がかかりました。

昼は奥様が“ほうとう”を用意してくれました。材料はホウトウ・カボチャ・人参・白菜・しめじ・豚肉だったようです。絶品でした。今朝も山梨県で震度 5 弱を最大とする地震が 3 度もあり、地震で避難して炊き出しを受ける感じはこんなかなどと東北や福島の被害を想いました。

午後は散策路の境界を作るグループとツリーハウスにブランコを作るグループとに分けて作業しました。散策路の境界に丸太を敷設するには、地面を少し掘り返し子供が乗っても動かないようにします。境界を作って道路を判り易くしておく、人が通り適度に踏み固められ草の生え方も制限されて道路がうまく残るのだそうです。ビニールハウス前をスタートに散策路を辿って行けば、肥料置き場やティピ設置位置を過ぎたあたりで二股に別れます。一方は被曝アオギリ 2 世並木（現在成長中）を抜けてクロマツ・エリアの斜面を登りヤマザクラ・エリアを通過してツリー・ハウスに辿り着きます。もう一方は、果樹エリアを抜けて旧赤道とぶつかるあたりで二つに分かれ、ツリーハウスのところに登るか、ビオトープ池の淵を通過してビニール・ハウス前まで戻る一周コースとになります。

ブランコ作成グループでは用意した 20 ミリの太さのロープをうまく結わえつけられるのか大きな心配でした。喜多さんがツイッターでブランコの結わい方を知りませんか？と流したところ、見ず知らずの方からハイジのブランコ縛りのご教示が入ったりしてツイッターの威力というか広がりには驚かされました。こんなもの結わえられるのかと太さ 20 ミリのロープに驚きビビったものの、子供たちが元気にブランコに乗って歓声をあげてくれると心配も疲れも吹き飛びました。めでたしめでたしです。ツリーハウスの完成には机と椅子、天井の日除けなどまだまだ先は長いですね。

ブランコが完成したところで、ブランコ作成グループも散策路境界の丸太敷設作業に加わりしました。新しく買った丸太では足りなくなり、倒してあった杉をチェーンソーでぶつ切りにして散策路の額縁にあてました。石阪さんの身に付けたチェーンソー技術が大活躍していたのですが、だんだん刃が切れなくなってしまい本日はこれまでとしました。おかげで散策路が被曝アオギリ並木までつながりました。次回はチェーンソーを修理して、倒したままの杉を使い構内一周道路を完成させるとともに、クズ撲滅を目指したいと思います。（クズには恨まれそうですが、全体像としてみたらクズの領土を少し譲ってもらう程度のことでしょう）

（記録：金井章男）

.....

■ 森もりあそび隊

ティピ設営とクズで縄跳び

当初の計画ではティピを設営し中でお餅を焼いて食べる予定でしたが、子ども達はあまりティピに入らず元気に外で走り廻っていました（笑）

特に指導らしき事はせず自由に遊んでいた子ども達でしたが、張っている氷を集めたりスコップで穴を掘りダムを作ったり、取ったクズを繋いでロープにして縄跳びをするなどして遊んでいました。

やはり子どもは遊びの天才ですね！

もちろん出来たばかりのブランコも楽しく乗っていたのですが、当日はかなり寒く日も陰っていたので、皆そそくさと退散…。ブランコに乗るには寒すぎた様です（笑）

（記録：石阪嘉康）

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例活動は、2月25日（土）（雨天2月26日（日））です。除草作業（苗木に絡まったクズの刈り取り）とシラカシ、スダシイの植え替え指導。また、環境学習アドバイザーの横田耕明先生と一緒にバードコールを作ります。ツリーハウスやティピを拠点とした楽しい遊びをする予定です。炭火を起こして手作りおやつも考えています。

来年度の森もりあそび隊の会員募集を受け付けています。（2月末まで）

年会費（保険代）子供 800 円/1 人。次回の定例活動日に集めさせていただきますので、宜しくお願いします。



斜面に雪が残り寒そうに見えますが、日差しがあり皆さんの顔もにこやかでした。



刈払機による草刈





ティピの設営



ブランコの座台作り



寒い中での身体が温まるほうとう鍋 絶品でした。



昼食風景



散策路の丸太敷設



ブランコの乗り心地は？



散策路に使う丸太の切り出し



親子協力によるティピの解体 楽しそう